

各位

2022年2月25日

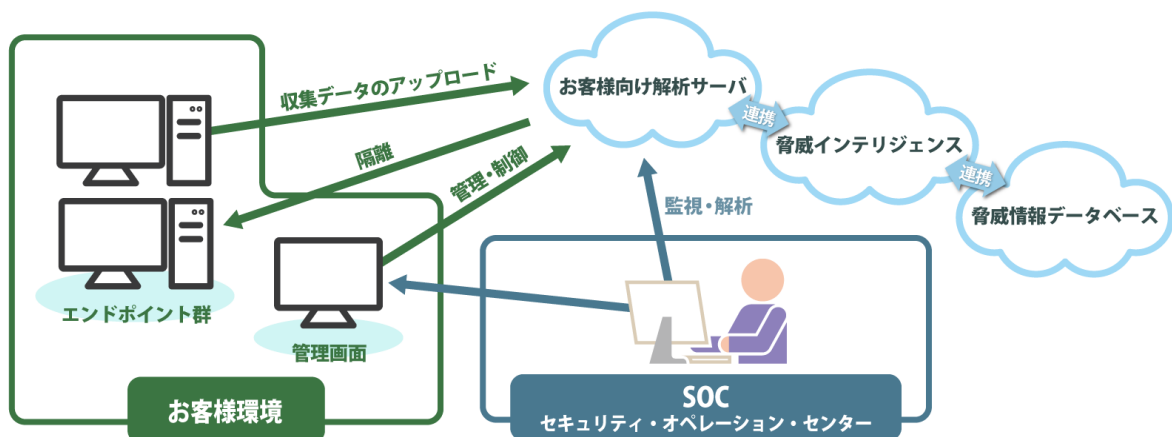


Emotet (エモテット) 対策・サイバーレジリエンス構築サービス開始のお知らせ 「無償セキュリティ診断キャンペーン」も同時スタート

企業のDXからメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ビーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田和久、以下、当社）は、2022年2月に入り感染が急増しつつあるマルウェア「Emotet (エモテット)」(*1)に対応した、サイバーレジリエンスの構築を企業向けに提供する新サービス「Emotet (エモテット) 対策・サイバーレジリエンス構築サービス」を2022年2月28日より開始しますので、お知らせいたします。

国内では現在 Emotet (エモテット) 感染が急増し、上場企業が相次いで被害を受けるなど影響が拡大しつつあります。このような中、IPA（独立行政法人情報処理推進機構）は2月9日に「Emotet の攻撃活動の急増」を公表し(*2)、JPCERT/CC（一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター）も2月10日にマルウェア Emotet の感染再拡大に関する注意喚起(*3)を行っています。

当社の Emotet (エモテット) 対策・サイバーレジリエンス構築サービスは、企業が Emotet (エモテット) などのサイバー攻撃に対して、攻撃のステージに応じて「被害の防止」「早期発見」「被害抑制」などの適切な対応が取れるよう、企業の通信ネットワークから端末・サーバに至るまでのサイバー防御と回復の仕組みを、EDR(*4)やネットワーク機器を組み合わせるカスタマイズし、提供するサービスです。



EDR を利用したサイバー攻撃への防御と回復の仕組みのイメージ

■ 無償セキュリティ診断キャンペーン（キャンペーン期間：2022年2月28日～2022年3月31日）

Emotet (エモテット) 対策・サイバーレジリエンス構築サービスの開始を記念して、当社は**企業・公共団体のお客様向けにシステム環境のセキュリティチェックを無償提供**する「無償セキュリティ診断キャンペーン」を開始します。折しも2022年2月23日、経済産業省は企業経営者に昨今の情勢を踏まえたサイバーセキュリティ対策の強化を呼びかけました(*5)。無償セキュリティ診断キャンペーンを企業・公共団体様のサイバーセキュリティ対策強化にご活用いただけましたら幸いです。

無償セキュリティ診断キャンペーンのお申し込み方法等

お申し込み期間	2022年2月28日～3月31日迄
お申し込み条件	日本国内の企業・公共団体のお客様をお申込対象とさせていただきます。
お申し込み方法	下記の当社ホームページ特設コーナーよりお申込みください。 URL https://www.pbsystems.co.jp/service/special/emotet/
提供内容	お客様の既存システムのセキュリティ対策状況を当社スタッフが診断して、結果をご報告いたします。

■ Emotet（エモテット）対策・サイバーレジリエンス構築サービスの内容

サービスメニュー	提供内容
EDR レジリエンスサービス	ランサムウェアや Emotet などのマルウェア、システムへの不正侵入などの脅威に対して早期発見、早期対応、被害軽減を行う EDR を、お客様の要件と既存システムにあわせてカスタマイズした形で構築し、提供するサービスです。 EDR 製品は当社が取り扱っている複数のメーカーの製品の中から、お客様の要件にあわせて選択可能です。
ネットワーク多層防御構築サービス	ネットワークを Emotet などのマルウェアや標的型攻撃、DoS 攻撃、不正侵入などの各種サイバー攻撃から多重の防壁によって保護する、ネットワークセキュリティ環境の構築・運用サポートを提供するサービスです。
情報システム強靱化サービス	お客様の情報システムを「ネットワーク分離」により根本から強靱化し、サイバー攻撃に対する耐性の高い業務環境を構築するサービスです。インターネットを利用する一般業務系と、財務会計や文書管理などの内部情報系を別々のネットワークに分離し、マルウェアや不正アクセスの入り込む余地を極小化します。その上で、各ネットワーク間を「画面転送方式」「無害化通信」などの安全な通信技術で連携することにより、お客様の業務遂行に必要な利便性を確保します。

(*1) Emotet（エモテット）は、主に電子メールを介して拡散するマルウェア（悪質なコンピュータプログラム）の一種です。Emotet（エモテット）は感染力が非常に強く、サイバー攻撃者が不正アクセスやランサムウェア（システムやデータを強制的に暗号化して使用不能に陥れ、暗号解除の対価として金銭を要求する悪質なコンピュータプログラム）などを仕掛ける足掛かりとしても利用されていることが知られています。

(*2) IPA（独立行政法人情報処理推進機構）「Emotet（エモテット）」と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて（Emotet の攻撃活動の急増）URL <https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html#L18>

(*3) JPCERT/CC（一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター）マルウェア Emotet の感染再拡大に関する注意喚起 URL <https://www.jpCERT.or.jp/at/2022/at220006.html>

(*4) EDR (Endpoint Detection and Response) とは、企業などのサーバや端末を対象にサイバー攻撃の活動を早期検知し、被害が広がる前に隔離や駆除などの対応を取るためのセキュリティシステムです。従来のウイルス対策ソフトは、マルウェア感染や不正侵入が発生する前の対処である「防止」に主眼が置かれていましたが、サイバー攻撃の巧妙化を背景に、現在では「防止」の仕組みをすり抜けられてしまうことを前提とした不正侵入やマルウェア感染発生後の「早期発見」「早期対応」「被害軽減」が重視される傾向にあります。EDRはこのような不正侵入やマルウェア感染発生後の対応に有効な解決策として、注目されています。

(*5) 経済産業省 昨今の情勢を踏まえたサイバーセキュリティ対策の強化について注意喚起を行います URL <https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220221003/20220221003.html>

◆ピー・ビーシステムズについて

ピー・ビーシステムズは 1997 年創業の IT 企業です。福岡を本拠地として全国の企業の基幹システムをクラウド化するセキュアクラウドシステム事業と、体験共有型 VR シアター「4DOH」を製造販売するエモーショナルシステム事業の 2 つの事業を展開しており、2019 年 9 月に福岡証券取引所 Q-Board に上場しました。主力事業であるセキュアクラウドシステム事業は、全国の企業が直面する 2025 年の崖を乗り越えるための業務システムのクラウド化や、SaaS 事業者のオンラインサービス基盤の強化とレジリエンスを中心として、企業のデジタルワーク推進から DX 実現をサポートしています。エモーショナルシステム事業の主力製品である 4DOH は VR ゴーグルの装着を必要とせず、没入感溢れる VR 空間を複数人で気軽に体験できる VR シアターとして国内外の多数の遊園地・テーマパークのアトラクションのほか、科学館・博物館などの文化施設で利用されています。セキュアクラウドシステム事業とエモーショナルシステム事業の両事業モデルを、今後需要が拡大すると想定される「企業向けメタバース」の構築要望に応える形へレベルアップするために、2022 年 1 月、新たに「メタバース推進部」を設置しました。

会社名 : 株式会社ピー・ビーシステムズ
所在地 : 福岡市博多区東比恵 3-3-24
資本金 : 2 億 4,689 万円 (2021 年 9 月末時点)
代表者 : 代表取締役社長 富田 和久
上場区分 : 福岡証券取引所 Q-Board (証券コード : 4447)
事業内容 : 企業、自治体のシステムクラウド化から DX 推進、そしてメタバースまで
～ システム仮想化のプロフェッショナル集団～

<p># 26-05 本プレスリリースの お問い合わせ先</p>	<p>株式会社ピー・ビーシステムズ 福岡市博多区東比恵 3-3-24 I R 担当 電話番号 : 092-481-5669 メール : ir@pbsystems.co.jp U R L : https://www.pbsystems.co.jp</p>
--	--

※本プレスリリースの記載内容につきましては、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。